

## 第2回柏原市市制60周年記念事業計画策定委員会

開催日時	平成29年10月11日(水) 午後3時00分から	
開催場所	市役所本庁2階会議室	
次 第	1. 開会 2. 案件 (1) 記念事業の提案について (2) 記念事業のコンセプト及び事業案について (3) 冠事業について (4) その他 3. 閉会	
出席者	委員	市川委員、大村委員、尾野委員、杉本委員、福井委員、 藤宇委員、脇田委員 <b>【計7人出席】</b> 欠席委員はなし
	事務局	総合政策監、政策推進部次長、企画調整課主幹
	その他	株式会社よしもと 原川氏(アドバイザー) 柏原市連合青年団協議会 会長 榊田氏(事業提案者)
<b>委員会の内容</b>		
1. 開会		
2. 案件		
(1) 記念事業の提案について		
榊田氏	他市でも実施していたような、だんじりパレードを実施したい。市内各地区から市役所駐車場までのパレードを想定。近年、若者の青年団離れにより、各青年団の衰退が著しい状況である。柏原市連合青年団協議会(以下「市青協」という)も過去には10数団体の加盟があったが、現在は3団体まで減少しており、現状打開のきっかけとしたい。また、自然災害の際にも、各地域の若者が横のつながりを持つことで、地域同士の助け合いができるようになると思う。	
委員長	具体的なイメージは。	
榊田氏	各ポイントで何か所かに集まって、時間を決めて市役所駐車場に集まる。鳴り物と歌、やりまわし等を披露して、各地区へ帰っていく	
委員長	市役所までは曳いてくるのか。	
榊田氏	だんじり等は曳いてくるのがベストだと考えている。車に乗せて持って来るとなれば、車両費や解体費の費用が大きくなる。	
委員長	先ほど青年団離れという話があったが、仮にこれをやるとなったら、どの程度集	

	まるのか。
榑田氏	まだ、全部に声をかけていないが、10団体程度は集まると考えている。
委員	予算はどれくらいを想定しているのか。
榑田氏	他市の例では400万円と聞いているが、簡素化すれば100万から150万円で警備費や看板等の費用は賄えると考えている。 各地区から寄附を集める手法もあるが、ちょっと厳しいのではないか。 市が費用を用意するのであれば、参加団体が増えると思う。
委員	毎年国分地区でだんじりが集まっていたが、あのようなイメージか。
榑田氏	あのようなイメージと考えている。また、柏原市は元々柏原地区、国分地区と分かれていたので、だんじり、布団太鼓など様々な祭りがあり、それを一か所に集めるのは大変おもしろい試みであると思う。 同時にリビエールで各地区のパピ等を展示するのも良いのでは。
委員	20年ほど前には、市民郷土まつりの中で、市青協として毎年1～2台のだんじりや布団太鼓を駐車場に持ってきていた時期があった。警察の許可が出なくなり、いつの頃かなくなったように記憶している。 また、40周年の時には、式典が秋であったため、国分地区の祭りに合わせて、国分地区でだんじりが集り、それが最近まで続いていたと思う。
委員	柏原、壱下地区の祭りは主に夏、国分は秋である。時期はいつ頃を考えているか。 また時間帯は。
榑田氏	国分地区の秋祭りが終わった頃が良いと考えている。ちょうど式典の時期で。安全性を考えると昼間の時間帯で。
委員	見る側にとっては、面白い取り組みとは思いますが、市役所駐車場へ持ってくるまでの警察の許可が心配。地元の祭りでもかなり制限がかかっている。
事務局	だんじりパレードは市青協として実施するのか。
榑田氏	市青協として実施する。これにより、加盟団体を増やすことも目的のひとつである。
事務局	費用について、各地区で寄附を集める方法は厳しいということであったが、60周年はできるだけ費用を抑えて市民のみんなが笑顔になれるような事業を検討しており、全て市が費用を出すことを想定しているのであれば、難しいのではないかと思う。
榑田氏	企業からの寄附については、市青協で集めようと思っている。
委員長	本日の提案については、継続して検討していく。市青協として実施されるので、教育委員会にも協力をお願いする。
原川氏	(間寛平氏の笑顔大使、柏原版よしもと新喜劇等の提案)
(2) 記念事業のコンセプト及び事業案について	
事務局	(各委員から事前に提案のあったコンセプト案を紹介)

委員長	まず、コンセプトについてはどれが良いか。「笑顔」をいうキーワードは入れたいと思う。
委員	「ええやん」という言葉を入れ、各案を組み合わせるような形が良いのでは。 【「ええやん柏原！ ～未来へつなぐ60周年の笑顔～」】に決定
事務局	(各委員から事前に提案のあった事業案の説明)
委員長	各委員の皆様から非常にたくさんのご提案をいただいたが、全て実施することはできないので、予算の関係もあり、事務局で実現可能かどうか精査していただきたいと思うが、是非これは、といった事業はあるか。
委員	予算がかかるとは思うが、柏原市でプロのオーケストラの演奏は、やったことがないと思うので、60周年の機会に取り組んでみてはどうか。
事務局	やはり、プロのオーケストラよりも、どちらかといえば、中高生や大学生に活躍の場を設けたいと考えている。
委員	映画についても有名なものなら、多額のコストがかかるのではないか。
事務局	映画上映ではなく、柏原市の昔の映像や写真を、式典や2部のイベント等で上映できればと考えている。
委員	11月3日の記念式典では何をするのか。
事務局	40周年の時のように、式典では市民表彰が中心となる。2部で記念講演や記念イベントを実施したいと考えている。
委員長	本日、各委員から出た意見を踏まえて、予算面も含めて事務局で再度精査し、候補を絞ったうえで、次回委員会で記念事業案を提示してもらおう。
(3)冠事業について	
事務局	(冠事業について事務局から説明)
(4)その他	
事務局	(次回日程調整)
5. 閉会	